

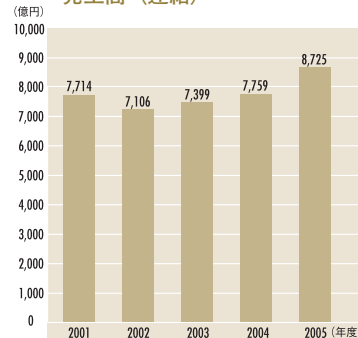
古河電工環境経営の歩み・会社概要

1972	公害防止全社規程制定
1974	環境管理室設置 省エネルギー活動チーム発足
1989	特定フロン使用削減チーム発足
1992	特定フロン使用削減チームをオゾン層破壊物質使用削減チームに改称
1993	「地球環境保全に関する基本的な考え」の策定 (古河電工のボランタリープラン)
1994	省エネルギー推進委員会発足
1996	特定フロン、トリクロロエタン全廃
1997	産業廃棄物削減推進チーム発足
1998	古河電工環境基本方針制定 中央環境管理委員会発足 環境調和製品開発委員会発足 千葉事業所 ISO14001 認証取得 三重事業所 ISO14001 認証取得 公害防止全社規程を改訂し、全社環境管理規程制定
1999	環境管理室と安全管理部門を統合し、安全環境衛生推進部発足
2000	環境・エネルギー研究所設立 関連会社環境連絡会設立 環境報告書創刊 環境担当者会議発足 平塚事業所 ISO14001 認証取得 大阪事業所 ISO14001 認証取得
2001	環境保全活動中期 2002 策定 ('01 ~ '02) 環境会計公表
2002	日光事業所 ISO14001 認証取得 横浜研究所 *ISO14001 認証取得 (* 現横浜事業所) グリーン調達準備委員会発足
2003	古河電工環境基本方針改訂 環境保全活動中期 2005 策定 ('03 ~ '05) グリーン調達実行委員会発足 環境連結経営連絡会発足 連結経営者層セミナー開催
2004	環境保全活動中期 2005 改定 安全環境衛生推進部を安全環境品質統括室に改称
2005	グリーン製品管理委員会発足
2006	環境保全活動中期 2009 策定 ('06 ~ '09)

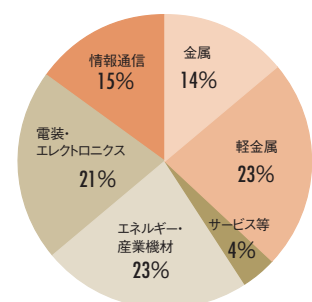
本 社 東京都千代田区丸の内2丁目2番3号
創 業 明治17年(1884年)
商号変更 大正9年(1920年)
資本金 693億円
従業員 4,350名
事業所 千葉事業所、日光事業所、平塚事業所、三重事業所、大阪事業所、横浜事業所
営業拠点 関西支社、中部支社、九州支社
研究部門 横浜研究所、メタル総合研究所、環境・エネルギー研究所、ファィテルフォトニクス研究所、自動車電装技術研究所
 (2006年3月31日現在)

業績

売上高(連結)



売上高構成比率(連結)



ホームページによる情報公開

当社のホームページでは、当社の環境への取り組み状況を公開するとともに、本報告書を始め、これまでに発行された環境報告書をPDFファイルにて紹介しています。下記の古河電工ホームページで閲覧できます。

<http://www.furukawa.co.jp/>



アンケート結果

2005 年アンケートのおもなご意見

- 土壌・地下水汚染の自主チェックと対策の推進が、評価できる。
- ゼロエミッション活動の記事が興味深かった。
- 環境リスク管理についての記事が興味深かった。
- 全体として文章が多い。イラストや図があった方が理解しやすい。
- アンケートの結果を報告書に記載した方がよい。

ご意見ご要望を受け、アンケート結果をご報告しました。
また、グラフを効果的に魅せるなど、わかりやすさ、読みやすさを心がけて作成しました。